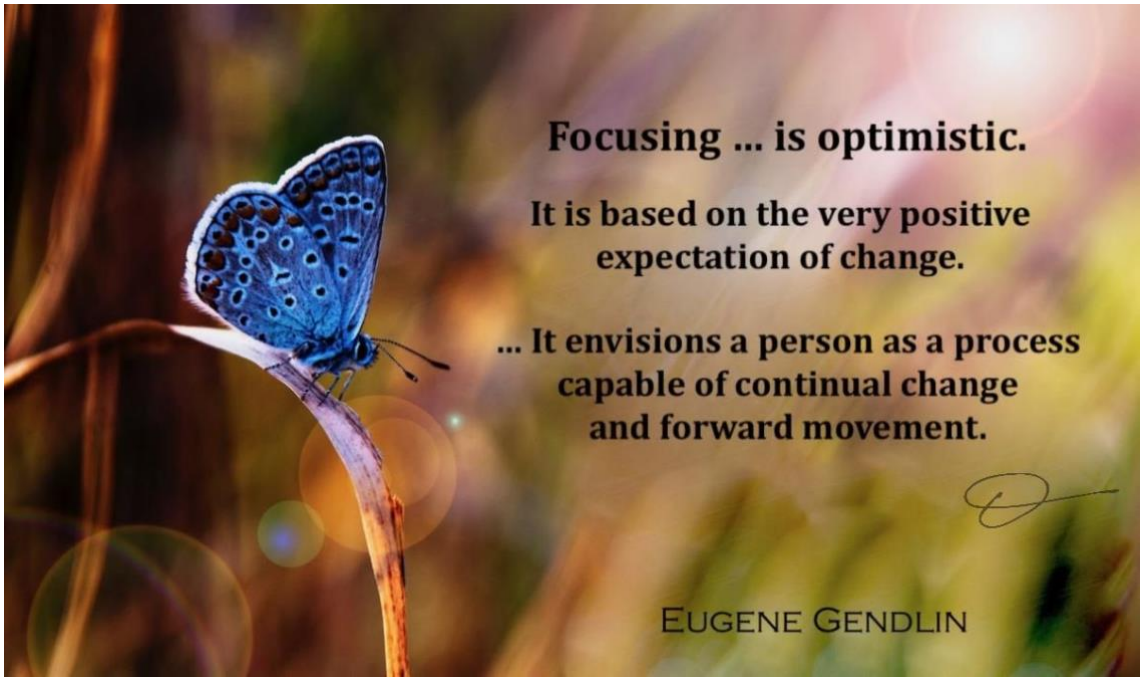
February 2023 Newsletter

INFOCUS
NEWSLETTER



フォーカシングは・・・楽観的だ。

変化に対する非常にポジティブな期待に基づいている。
・・・人を、継続的に変化し前進することができる
プロセスとして想定している。

ユージン・ジェンドリン

（訳：酒井久実代）

目　次

・2022 年の寄付者の皆様、ありがとう
Thank You to All 2022 Volunteers"
・2022 年のボランティアに感謝します
TIFI Volunteer Party
・デボラ・ジョーンズによるエヴェリン・ムーア・ズリングのインタビュー
Interview of Eveline Moor Züllig by Deborah Jones
・理事会報告
News from the Board
・ジェンドリン哲学賞について
Gendlin Philosophy Prize
・ジェンドリン研究センターは新たに 2 名のメンバーをお迎えします
Welcoming Two New Members to the Gendlin Research Center
・フェルトセンス学会の概要
Overview of the Felt Sense Conference
・イレイン・ゴッギンさん、ありがとう
Thank You to Elaine Goggin
・マイルストーン
Milestones

2022 年の寄付者の皆様、ありがとう

私たちは、素晴らしい、温かいコミュニティを持っています。

ご寄付をいただいた皆さん、ありがとうございます。小さな寄付が私たちを前進させ、大きな寄付が私たちに大きな一歩を踏み出させてくれます。どのようなご寄付も貴重であり、役に立ち、感謝しています。

皆さんの温かいご支援のおかげで、私たちはすべてのプログラムにスライド制（訳者注：経済状況に応じた変動料金制のことと思われます）を導入し、すべての人がアクセスできるようにし、ウェブサイトを常に改善し、フォーカシングを見つけやすくするための新しい取り組みを行い、メンバーへのサービスを継続することができます。

以下のリストは、2021 年からの善意の寄付者のほんの一部です。全リストをご覧になるには、こちらをクリックしてください。

David Rome 氏を称えて弟さんから多額の寄付をいただきました。

RSF Social Finance (Sparks Fund)
The Canaday Family
Laura Aguilar
Nadia Almousa
Evelyn Ammon
Yvette Aquila
Percilio Araujo da Silva Filho
Annecy Baez
Ivo Banaco
Sharon Bauer
Lenore Beckley
Philip Bender
Jill Benet
Beatrice Blake
Annie Bloch
John Connolly
Ann Weiser Cornell
MaryRose Crowe
Ronan Culhane
Connie Cushman
Joya DCruz
Erna de Bruijn & Christine Langeveld
Bill Gayner
Shlomit Geisler
Gerry Gendlin
Zena Goldenberg
Patricia T. Graves
Cassell Gross
Anne Grossetete
Katarina Halm

（訳：土江正司）

寄付者の全リストはここをクリック

Click Here for Full Donor List

2022 年のボランティアに感謝します

私たちは改めて、私たちのコミュニティのエネルギーと献身に畏敬の念を抱いています。2022 年には実に 157 人の皆さんが 262 の異なる役割を担ってくださいました。その役割は、理事会役員、会議の運営、クラスの指導、ニュースレターの記事の執筆、ワークショップや会議での発表者の翻訳やズームサポートなど、多岐にわたっています。

29 カ国から集まった素晴らしいボランティアの皆さん、ありがとうございました。アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、チリ、中国（本土・香港）、コスタリカ、ドイツ、グアテマラ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、マルタ、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、パレスチナ、ポルトガル、ルーマニア、スペイン、スイス、トルコ、イギリス、アメリカです。

以下のリストは、2022 年にボランティアとして時間と才能を提供してくださった多くの方々のほんの一部です。全リストを見るには、ここをクリックしてください。

TIFI 理事会

Nelle Moffett

メンバーシップ委員会

Mariana Pisula（委員

子ども達とフォーカシング・アドバイザー・グ

Darryl Commings
Peter Afford
Evelyn Fendler-Lee
Eveline Moor Züllig
Florentina Sassoli
Veronica Toescu

国際リーダーシップ評議会

Laura Bavalics
Nancy Falls
Roberto Larios
Claude Missiaen
Guilherme Tostes
Yongwei Xu
Massimo Zarghetta

ジェンドリン・リサーチ・センター

池見 陽（委員長）
Evelyn Fendler-Lee
Kevin Krycka
Mary Jeanne
Larrabee Joao
Messias
Rob Parker Sigridur
Thorgeirsdottir
Siebrecht Vanhooren

資金調達

Jeffrey Kinnamon
長）
Caroline Copestake
Cristine Le Coutre
Susan Lennox
Monica Lindner
Wendi Maurer
Eveline Moor Züllig
Georgetta Niculescu
Ghada Radwan

Hello Hello

Carolina Ades
Mauricio Nebuloni
Veronica Toescu

指名委員会

Florentina Sassoli（委員長）
Amona Buechler
Roberto Larios
Massimo Zarghetta

TAE・アドバイザー・グループ

Evelyn Fendler-Lee
Hanspeter
Muehlethaler

ループ

Laura Bavalics
Harriet Teeuw
JokeVan Hoeck
René Veugelers

オンライン・リサーチ・ヘルプ　ウエブサイト

Elaine Goggin
Christian Mendenhall

ウェブサイト・フォリオ・プロジェクト

Barbara Dickinson
Lisa Hodorovych
Susan Lennox

オンライン・クラス

技術ホスティングとアシスト

Evelyn Ammon
Alastair Farrugia
Elaine Goggin
Frances Ingouville
Jeffrey Kinnamon
Till Krapoth
Vera R. Fryd Lyngmo
Gaby Riveros
Bo Zimmerman

ボランティアの全リストはここをクリック

Click Here for Full Volunteer List

（訳：土江正司）

国際フォーカシング研究所

～1979 年以来、ユージン・T・ジェンドリンの仕事を土台に～

ボランティア・パーティー！

2022 年のボランティア 157 人の皆さん、ありがとうございました。

毎年恒例のボランティア・パーティーで皆さんを称えたいと思います。

個人的な感謝の気持ちと、お互いの出会いのために、ぜひご参加ください。

3 月 7 日（火）午後 2 時（米国東部時間）より開催します。

招待状はメールにてお送りします。

（訳：土江正司）

エヴェリン・ムーア・ズリングのインタビュー

デボラ・ジョーンズ

「私はここ［スイス］だけでなく国際的コミュニティというより大きなフォーカシング・コミュニティとつながりたいと思っています」－エヴェリンのトレーナー・ページ 2004

「有機的に」という語の定義、一つの全体に必要な諸部分として互いが調和的に当てはまるような諸要素間の関係という定義は、エヴェリン・ムーアが、国際フォーカシング研究所の理事会として招待されるまでの旅をよく表しています。

エヴェリンは、20 代にホテル運営を学んでいる間「バランスの悪さ」を感じていました。より知的なものへの欲求に促され、彼女は多くのことを学びましたが、その中で、カウンセリングと心理療法の学位をとり、予防と健康促進の修士もとりました。

研究や学びをしているとき、彼女の教師で指導者だった人が「エヴェリン、あなたはフォーカシングをするべきだ」と言ったのです。最初に読んだフォーカシングの本は彼女にとても強く響きました。フォーカシングの言葉は、自分の元々持っていたもののように感

じられました。つまり、彼女はそれまでもずっとその言葉を話しており、それに今名前が与えられた、と感じたのです。さらに学び続けて、エヴェリンは 2000 年にメアリー・ヘンドリックス・ジェンドリンからトレーナーとして認定されました。

エヴェリンが出会ったとき、彼女の夫は瞑想者のための 5 部屋のゲスト・ハウスのオーナーでした。「諸要素の間の関係」の一例ですが、彼女の、もてなしの心や、見通しを持つ力や、フォーカシングの指導力や、ホテル運営の技能が相まって、「カサ・チヴェッタ（フクロウの家)」は、14 部屋に広がり、スイスの「フォーカシングの家」に発展していったのです。

エヴェリンは「互いに調和的に当てはまるような人生」を生きています。ゲストハウスと従業員たちを管理運営し、お客さんたちを静養の家に歓迎し、初心者を教え、フォーカシング・コーディネーターとして人々を認定し、自らのフォーカシング・コミュニティに積極的に関わり、フォーカシング研究所の理事会で貢献しています。それらすべては「全体に必要な諸部分」なのです。

彼女は、初めて理事会に参加して「充実を感じ」、「これからの使命も有機体的に展開していく」ことを信頼しながら、付け加えてくれました。

「私は自分がコロナ禍によって変わったことを知っています。どこでも自分の家のように居心地よくなりました。より多くの自分を生きています。フォーカシングが社会により受け入れられていく準備ができていると私は感じています。フォーカシングのための時機は熟しています。それはおそらく今、世界は内側に向かうことをそれほど怖れなくなったからだと思います。」

エヴェリンは理事会メンバーとして 3 年間の任期を務めながら、スイスのイタリア語圏で夫とともに暮らしています。

デボラ・ジョーンズ

デボラ・ジョーンズは、インテリア・デザイナーであり、ロードアイランド州マッサージ師であり、認定フォーカシング・プロフェッショナルです。

（訳：日笠摩子）

理事会報告

ILC との交流とコーディネーターたちへの応答

TIFI 理事会は、ILC(国際リーダーシップ評議会)のクラウド・ミシアンとマッシモ・ザルゲッタを 2022 年 11 月の会議に歓迎しました。クラウドとマッシモを招待したのは、コーディネーター認定プロセスについての提案をしてもらうためであり、理事会と ILC の間のより強い結びつきと交流をどのように作り出すかを議論するためでもありました。

現在、理事会メンバーの一人が ILC の会議に参加していますが、この議論から、つながりと交流を増やすための追加の提案が生まれました。次の二つの提案です。
・理事会の議題を、事前に、ILC の主要責任担当者に共有すること
・ILC のメンバーの一人に理事会会議に参加してもらうこと

この二つの提案は承認され、2023 年 2 月の会議から実施されます。

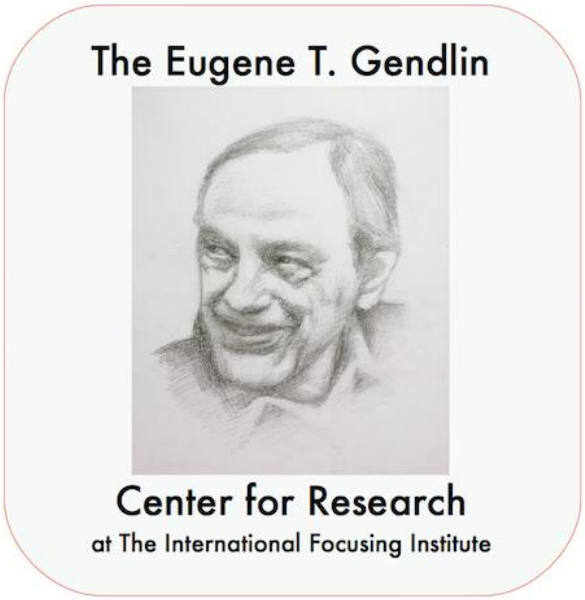
もう一つの問題は、ウェブサイト上で“Experimental Focusing”という語を加えようという TIFI の意向についてです。そうすることで、自動翻訳がフォーカシングを通常の意味ではなく、この特別な意味であると認識しやすくできるようになるだろうというのが TIFI の意図でした。理事会は全員一致で、それに関してコーディネーターの人々から届いたフィードバックをすべて見直すことに賛成しました。理事会がそれらのフィードバックをすべてしっかり受け取り、どういう方向をとるか決断をするまで、さらなる行動はとらないことも同意されました。

理事会はまた、2022 年の達成事項についての年次総括を始めました。また、2 月の理事会では 2023 年の計画立案にも取りかかります。

（訳：日笠摩子）

ジェンドリン哲学賞について

論文の提出期限は 6 月 1 日まで



ユージン・T・ジェンドリン体験的哲学・心理学リサーチセンター(通称：ジェンドリン・リサーチ・センター)は、哲学分野の若手研究者を対象とした新たな賞を設立しましたのでお知らせいたします。

この「ジェンドリン哲学賞」は賞金額 500 ドルで、ジェンドリン哲学や彼の著者物に関する様々な知見に対する最も優れた論文に授与されます。

賞の詳細や受賞に向けたサポート体制、連絡先に関しては以下をクリックしてください。

Click Here for Full Details

詳細はこちら

（訳：岡村心平）

ジェンドリン研究センターは新たに２名のメンバーをお迎えします

ジェンドリン・リサーチ・センターの運営委員会に、２名の新メンバーを厚く歓迎します。ジーブレヒト・ヴァンホーレンとシグリドゥール・フォルゲイルズドゥッティルです。ヴァンホーレン博士は、「心理学における独創的研究のためのジェンドリン助成金」の初代受賞者であり、ベルギーで心理学の教授をされておられます。フォルゲイルズドゥッティル博士はアイスランドの哲学教授で、ドナタ・シェーラーらとアイスランド大学の「身体化された批判的思考(Embodied Critical Thinking)」プロジェクトに携わっておられます。お二人の経歴は下記をご覧ください。ジェンドリン・リサーチ・センターの詳細については gendlincenter.org をご覧ください。

ジーブレヒト・ヴァンホーレン

ご経歴はこちらをクリック

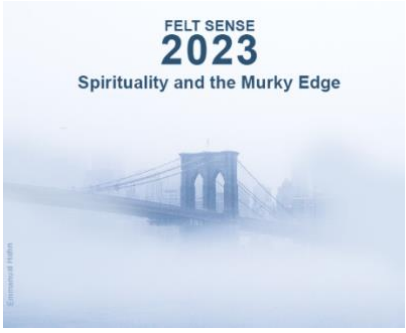
Click here for bio

シグリドゥール・(シガー)・フォルゲイルズドゥッティル

ご経歴はこちらをクリック

Click here for bio

（訳：岡村心平）



フェルトセンス学会での個人的体験

ポーラ・ギャンブル・グラント

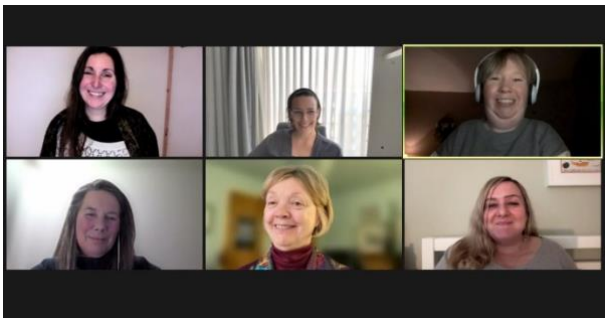
数週間前、私は「魂への扉」（原文：Doorways to the Soul）クラスの人たちとチェンジズグループを開催していました。私は参加者一人一人に、フォーカシングの何が好きなのかを話してくれるように頼みました。ここに彼らの回答をいくつかご紹介します。

- 「私の身体と魂を癒してくれます」
- 「私はフォーカシングの神秘に入っていくのが好きです」
- 「自分の身体や感情に耳を傾けることで、より力をもらえるように感じます」
- 「私は、セルフコンパッションについての理論よりも、自分自身に対してのコンパッションに満ちたプレゼンスの練習をしています」
- 「愛に根ざし、愛に基づいているような感じがします」

- 「自分自身に対する優しい気づきが、私の中にあるものを目覚めさせていきます」

逆に彼らが私に尋ねたとき、私は少し間を置いて、それから微笑み、そしてこう答えました。
「人々です！」

私は比較的新しく TIFI に関わった者として、フォーカシング的に生きるという流れの構成員である人々には畏敬の念を抱いています。いちばん最近のフェルトセンス会議「スピリチュアリティと明瞭でない辺縁」（原文：Spirituality and the Murky Edge）で、私は再びそれを実感しました。そこで交流し、学ばせていただいた人々のおかげで、私は今、アイルランド、アルゼンチン、イスラエルを旅したい、そしてこのフォーカシング的な生き方を体現するべく学んでいる人々と共に過ごしたいと思うようになったのです。ジーンもきっと、とても、とても誇りに思うことでしょう。



組織委員会の一員としては、素晴らしいカンファレンスが提供される舞台裏のあらゆる努力を味わいました。主にメラニー、エリザベス、そしてキャサリンが、30 カ国から集まった 170 人の参加者を歓迎し、16 のプレゼンテーションと、12 人の翻訳者と、それから技術サポートを提供する 13 人の人々のマネジメントを行いました。これは実に見事な交通整理でした。私は以前、国際的な組織で働いた経験があるので、これが私たちにとっていかに大きな贈り物であるか、よくわかります。

会議そのものも、"ここは私が私でいられる場所だ "という感じを与えてくれました。特にセルジュ・プレンゲルの発表に参加したときに気づいたのは、私たちがフォーカシングやそれについての話題について話す話し方も重要ですが、私たちがお互いに交流する態度の方が本質的だということです。私たちは、見知らぬ人たちでいっぱいの部屋からスタートし、比較的短い 2 時間の後には、神聖なつながりが残りました。それは、主に私たちの人間らしさの周りに形作られたものでした。

これは、自分以外の何かになることを期待される世の中で、とても新鮮です。多くの参加者が、こんなコミュニティがあるとは知らなかったようなコミュニティを発見したこと、このようなコミュニティをもっと持ちたいと思っていることを話してくれました

フォーカシングには、急がず、徹底的に歓迎する、ということを育むのに役立つ独特なやり方があります。それはつまり、「自分がこうあるべきだと思うようにではなく、あるがままの自分になりましょう」ということです。

これは、自分以外の何かになることを期待される世の中で、とても新鮮です。多くの参加者が、自分たちの知らないコミュニティを発見したこと、そしてもっと知りたいと思っていることをシェアしてくれています。

もしあなたがこれを読んでくださっているのなら、ジーンが言ったであろう言葉を私に言わせてください。「ここにいるのなら、あなたはここの一員です。これからもここにいて、TIFI の活動をサポートしてください。あなたのプレゼンスこそが、この神聖なる "私たち空間"（原文：we-space）の美しさを遥かに高めるのです」

Quotes from the Felt Sense Conference

「私の個人的なフォーカシングの体験は、一日ごとにお互いに積み重ねられ、私が想像していた限界を超えて深く、そして広くなりました」

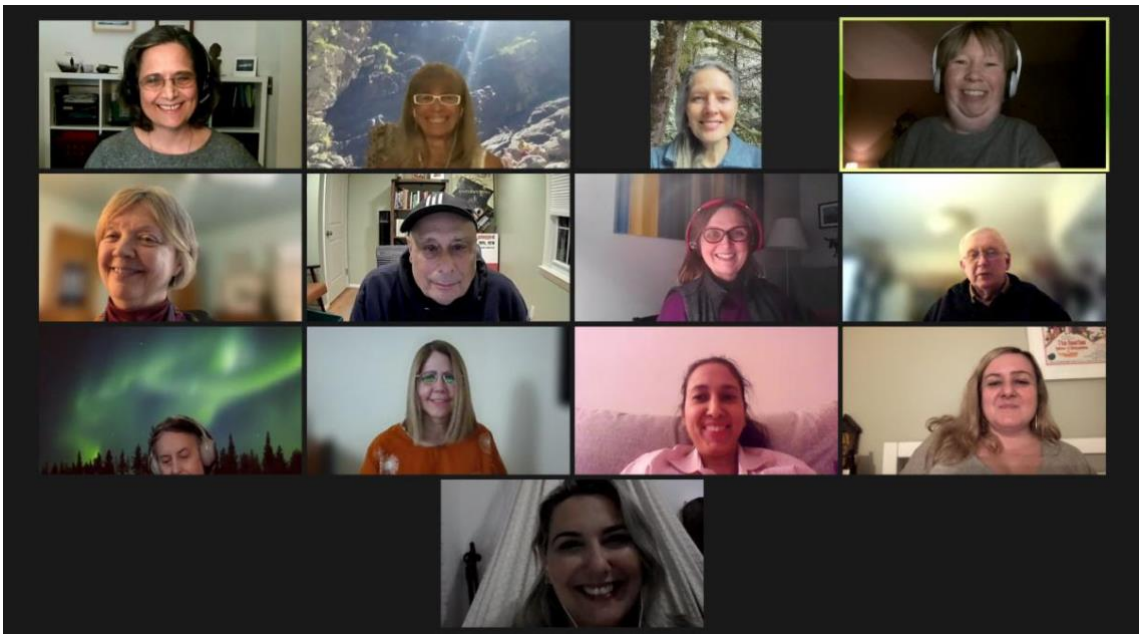
「このカンファレンスは、全くもって素晴らしく、刺激的で、有益なことがたくさん提供されました。初心者も含めてほとんどの人が、いくつもの素晴らしいプレゼンテーションから多くを得ることができたのではないでしょうか」

「素晴らしい演者と内容でした。とても楽しかったです。フェルトセンスの視点と在り方から多くの知恵を得ることができました。このイベントはとてもよく構成され、全体を通してサポートが行き届いていると思いました。ありがとうございました」

"El taller al que assistí me ayudó a darme cuenta de la importancia de acercarse y tomar distancia, desde la conciencia, de la sensación sentida. Me ayudo a darme cuenta del gran poder que hay en cada uno de nosotros para conectar con la conciencia global para curar nuestras heridas más profundas mediante el acercamiento/distanciamiento del Felt Sense con Focusing."

（機械翻訳：　参加したワークショップでは、意識からのフェルトセンスへのアプローチと距離の取り方の重要性に気づかされました。フォーカシングによるフェルトセンスへのアプローチ／距離感を通して、私たち一人ひとりが地球規模の意識とつながり、深い傷を癒すことができる大きな力に気づくことができました。）

「私はこの会議が大好きです。ありがとうございました。これを機に、フォーカシングを学んで認定トレーナーになりたいと思いました」



エヴリン・フェンドラー＝リーのワークショップ

ポーラ・ギャンブル＝グラント

ボーラはフォーカシング指向スピリチュアルディレクター（SD）であり、SD のスーパーバイザーでもあります。認定フォーカシング・プロフェッショナルとして、魂のキュレーション（精錬）のためのカリキュラムである「魂への扉」（原文：Doorways to the Soul）においても、ハート・センタード・セラピーの実践家たちにフォーカシングを教えています。

（訳：松尾秀寿）

エレイン・ゴーギンへの感謝

ジェンドリン・オンライン・ライブラリに多大なる貢献をしてくださったエレイン・ゴーギンに、私たちは大いなる感謝の気持ちをお伝えいたします。ありがとう、エレイン！

（訳：松尾秀寿）

マイルストーン

以下の新しく認定されたコーディネーター、コーディネーター・イン・トレーニング（CiT）、認定フォーカシング・プロフェッショナル（トレーナーとフォーカシ ング指向セラピストを含む）と熟練フォーカシング・パートナーシップ資格（PFP）を受賞された皆さん、おめでとうございます。皆さんの今後のご活躍をお祈りいたします！

新コーディネーター

マテウス・カウティエロ　ブラジル

ポルトガル語

指導コーディネーター：ポーラ・トラバグリーニ

エレナ・フレッツア、カロリナ・プリヴェ、スザンヌ・ノエルのサポート

マテウスがフォーカシングに最初に出会ったのは 2002 年です。2011 年から講師を務めたり、勉強会に参加したりしています。

マテウスは言います。「ジェンドリンは私の心の中にいます。私の人生はこの学びで大きく変わりました。。。この宝物を自分の国で広める一人になれたことをうれしく思います。」現在、「福音の意味」と呼ばれるワークを発表して 6 年目になるオフィシナ・ダ・アルマでは、フォーカシングを使って福音と身体的に交流しています。

（訳：酒井久実代）

新コーディネーター・イン・トレーニング

ジェラルド・ポレドン・マス, スペイン
コーディネーター: セルジオ・ララ
モニカ・ゴメスとピーター・ギルのサポート

新認定フォーカシング・プロフェッショナル

Morana Asulin Erov, イスラエル
コーディネーター: アナト・ガルオン

Niels Bagge, デンマーク
コーディネーター: エルマール・クルートホフ

Coia Borras Vidal, スペイン
コーディネーター: メンチュ・マルティンーアラゴン, ジョセップ・サンタクルー・タニャ, CiT

Joan Canillas Grande, スペイン
コーディネーター: メンチュ・マルティンーアラゴン, ジョセップ・サンタクルー・タニャ, CiT

Samantha Chase, カナダ
コーディネーター: ヤン・ウィンホール

Corina Dedu, ルーマニア
コーディネーター: ロレ・コルベー, フロレンティーナ・パラダ, CiT, ジョルゲタ・ニクレスク, CiT

Wang Li, 中国
コーディネーター: リー・ミン

Cristiana Martins, ブラジル
コーディネーター: ギルヘルム・トステス

Tal Omer, イスラエル
コーディネーター: アナト・ガルオン

Lucan Pipkin, 米国
コーディネーター: ニナ・ジョイ・ローレンス, サンディ・ジャーミ・バーグ, CiT

Raúl Pomares Fdez de Soto, スペイン
コーディネーター: メンチュ・マルティンーアラゴン、ジョセップ・サンタクルー・タニャ, CiT

Michael Shani, イスラエル
コーディネーター: ダナ・ガニハール

Doron Toledo, イスラエル
コーディネーター: イファット・エクｓタイン, ボアズ・シャビット, CiT

Irina-Mihaela Tudoran，ルーマニア
コーディネーター: ロレ・コルベイ、フロレンティーナ・パラダ, CiT, ジョルゲタ・ニクレスク, CiT

Maya Elron，イスラエル
コーディネーター: ライオラ・バー・ナタン・マリア

José España Sánchez，スペイン
コーディネーター: メンチュ・マルティンーアラゴン、ジョセップ・サンタクルー・タニャ, CiT

Natalia Fermín Valdominos，スペイン
コーディネーター: メンチュ・マルティンーアラゴン、ジョセップ・サンタクルー・タニャ, CiT

Irit Hari，イスラエル
コーディネーター: ダナ・ガニハール

Iulia Iordachescu，ルーマニア
コーディネーター: ロレ・コルベイ、フロレンティーナ・パラダ, CiT, ジョルゲタ・ニクレスク, CiT

Mihaela Teodora Tudosie，ルーマニア
コーディネーター: ロレ・コルベイ、フロレンティーナ・パラダ, CiT, ジョルゲタ・ニクレスク, CiT

Angelica Vanzetto，イタリア
コーディネーター: パトリツィア・ボナカ

Otto Vogt，スイス
コーディネーター: アン・ワイザー・コーネル、ピーター・ギル

Jenn Wesanko，カナダ
コーディネーター: ヤン・ウィンホール

Maris Zandarin，アルゼンチン
コーディネーター: モニア・ペレス・イトゥラスペ

Nikolaos Kolokotronis，ギリシャ
コーディネーター: アンナ・カラリ

Saskia Kimman，オランダ
コーディネーター: マリオン・ヴァン・デン・ブーガルド

熟練フォーカシング・パートナーシップ資格授与(PFP)

Rebecca Bateman，米国

（訳：酒井久実代）

The International Focusing Institute / 15 N. Mill St., Suite 210, Nyack, NY 10960